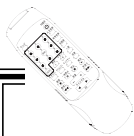


TV チューナー付きキャプチャボード

PC-MV3S/PCI

ユーザーズマニュアル

はじめに	8	1
取り付け	14	2
ドライバのインストール	16	3
付属ソフトウェア	23	4
使ってみよう	34	5
付録	45	6

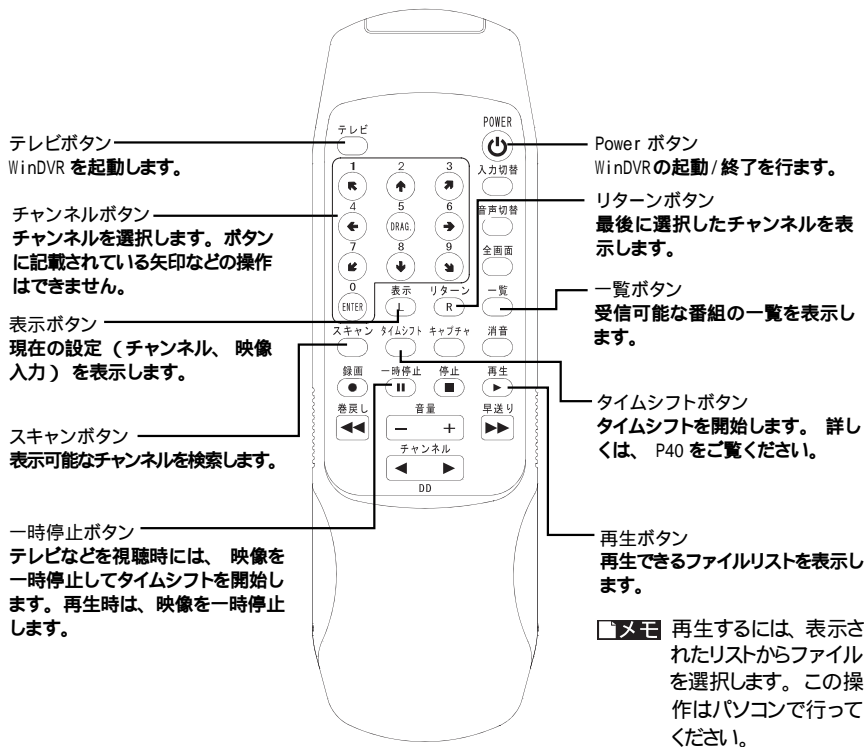


リモコンの使い方

本製品には、リモコンが同梱されています。このリモコンを使用すれば、テレビを見たり、録画したりすることができます。ボタン名称と働きは、ボタン上に記載されています。

△注意 ・リモコンを操作するには、本製品のセットアップと添付ソフト「WinDVR」のインストールが必要です。

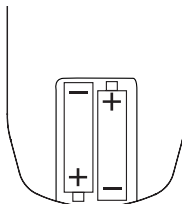
- ・リモコンを使うときは、リモコン受光部にリモコンを向け操作してください。
- ・ボタンに記載の操作は一部使用できないものがあります。



電池について

電池を入れるときは、リモコン裏面下部のカバーを外し、右図のように単4マンガン電池を入れてください。

メモ 出荷時状態ではリモコンに電池は入っていません。付属の電池を入れてください。



使ってみよう

本書では、本製品の操作例を以下のページに記載しています。

△注意 本製品の操作は、本製品のセットアップと添付ソフトのインストールが終わってから行ってください。セットアップやインストール前では操作できません。

□メモ 本書で紹介している操作以外にも、様々な操作を行うことができます。詳しくは、各ソフトウェアの PDF ファイルやヘルプを参照してください。

テレビをみよう

【P34】

テレビとビデオの映像を
切り替えよう

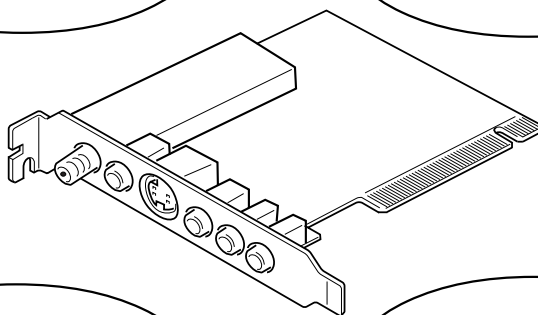
【P35】

録画しよう

【P36】

録画予約しよう

【P37】



インターネットの番組表から
録画しよう (iEPG)

【P39】

タイムシフトを使ってみよう

【P40】

いらないシーンをカットしよう

【P41】

オリジナル DVD-Video/
VideoCD を作ろう

【P44】

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク **△注意** に続く説明文は、製品を取り扱う際に特に注意してすべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク **▶次へ** に続くページは、次にどのページへ進めば良いかを記しています。

文中の用語表記

- ・本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
A: フロッピードライブ
C: ハードディスク
E: CD-ROMドライブ
- ・文中「」で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。
- ・文中< >で囲んだ名称は、キーボード上のキーを表しています。(例) <Enter>
- ・Microsoft Windows Millennium Editionを「WindowsMe」と表記しています。
- ・Microsoft Windows 98 Second Editionを「Windows98SE」と表記しています。

本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。

本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

本書では、™、®、©などのマークは記載していません。

本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。

本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社インフォメーションセンターまでご連絡ください。

本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するとき、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。

本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合には、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

安全にお使いいただくために必ずお守りください



お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。

正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。

パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。




使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ ◎ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。（例：△ 感電注意）
	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：⊘ 分解禁止）
	しなければならない行為を示します。（例：● プラグをコンセントから抜く）

警告



強制

パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。



電源プラグを
抜く

液体や異物が内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。



水場での
使用禁止

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。火災になったり、感電・故障する恐れがあります。



強 制

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。



強 制

電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。

さわってけがをする恐れがあります。



強 制

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。



分解禁止

本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。

火災・感電・故障の恐れがあります。また、本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。



電源プラグを
抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。



禁 止

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。

本製品は精密な機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。衝撃は本製品の故障の原因となります。



電源プラグを
抜く

本製品の取り付け／取り外しをするときは、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。

電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け／取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。



注意



禁 止

濡れた手で本製品に触れないでください。

パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても故障の原因となります。



強 制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。

人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失・破損させる恐れがあります。



禁 止

ハードディスク、MOドライブ、フロッピーディスクドライブなどの、データの格納用機器へのアクセス中は、パソコンや機器の電源をOFFにしたり、リセットしないでください。

データを消失・破損する恐れがあります。データが消失、破損したことによる損害については、弊社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



強制

ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（フロッピーディスク、MOディスク等）にバックアップしてください。

とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失・破損する恐れがあります。

- ・誤った使い方をしたとき
- ・静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- ・故障、修理などのとき
- ・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
- ・長時間使っていなかったために電池が自然放電したとき
- ・天災による被害を受けたとき

上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



強制

本製品の取り付け / 取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のデータをすべてMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。

誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



禁止

アプリケーションソフトの動作中にパソコンの電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。

データが消失・破損する恐れがあります。データが消失、破損したことによる損害については、弊社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



禁止

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

- ・強い磁界が発生するところ
- ・静電気が発生するところ
- ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
故障の原因となります。
- ・振動が発生するところ
けが、故障、破損の原因となります。
- ・平らでないところ
転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- ・直射日光が当たるところ
- ・火気の周辺、または熱気のかもところ
故障や変形の原因となります。
- ・漏電または漏水の危険があるところ
故障や感電の原因となります。



強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

目次

1 はじめに 8

特長	8
パッケージ内容	8
本製品を使うための基礎知識	9
WindowsMeをお使いの方へ	12
Windows98SEをお使いの方へ	13
作業の流れ	13

2 取り付け 14

取り付けるときの注意	14
本製品の取り付け	14
AV機器の接続	15

3 ドライバのインストール 16

WindowsXPへのインストール	16
Windows2000へのインストール	17
WindowsMeへのインストール	19
Windows98SEへのインストール	20
ドライバのアンインストール	22

4 付属ソフトウェア 23

ソフトウェアの概要	23
WinDVR	24
reserMail	27
VideoStudio6 SE DVD	30
PhotoImpact7.0 SE	32
Cool 3D 3.0 SE	32
DirectXのインストール	33

5 使ってみよう 34

テレビを見よう	34
テレビとビデオの映像を切り替えよう	35
録画しよう	36
録画予約しよう	37
インターネットの番組表から録画しよう(iEPG)	39
タイムシフトを使ってみよう	40
いらないシーンをカットしよう	41
オリジナルDVD-Video/Video-CDを作ろう	44

6 付録 45

困ったときは	45
仕様	48